



あめくっこだより

天久っ子便り

第38号

令和6年1月24日(水)

発行者: 校長 宮里 寿子

全国学校給食週間 (1/24~30)



~天久給食センターと給食委員会の取組を紹介します~



今週から「全国学校給食週間」。給食は栄養のバランスがとれた食事で、心と体の発達を支えるだけではなく、食などに関する正しい知識と望ましい食習慣や食事マナー、食文化など、様々なことを学ぶことができ、学校教育活動の中でも重要な役割を果たしています。期間中は、給食や食物に関する放送、掲示を通して食物に関心を持ち、生産等に関わる人々へ感謝する心を育むことをねらいとして、天久給食センターと給食委員会でたくさんの取組があります。(*^_^*)

給食センターからは、クワアージュシーやチムシンジ、ヌンクーグー等の郷土料理、天久っ子が大好きなタコライスその他、県産マグロやタンカン等の地元の食材を使った献立が提供されます。給食時には「学校給食の歴史」や「あめく給食センターの一日の紹介」のビデオ視聴。その中で、人気NO.1の揚げパンを作っている工程があり、児童分のパンを揚げ、きなこ砂糖をまぶすなど、給食センターの方々が、一つ一つの献立を丁寧に心を込めて作っていることが紹介されました。その他にも、中央階段近くには「沖縄の野菜」の展示や給食委員会作成の「食べ物クイズ」が掲示されています。「なんと読むでしょう?『鳳梨』 ヒントは沖縄でたくさん作っています」「給食リクエストで1位だった『あげぱん』♡誕生したきっかけは?」等、楽しいクイズが出題されています。また、「牛乳パック選手権(折りたたみ)」も実施され、結果が楽しみです。

給食週間では

- 給食センターの様子(動画視聴)
- よく噛んでたべよう(動画視聴)
- 牛乳について知ろう(動画視聴)
- 県産野菜の展示(センターホール)
- 食べ物クイズ(センターホール)
- 牛乳パック選手権(給食委員会・クラス)



保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。